

## 令和7(2025)年度 外国人招へい研究者(短期・第2回) 採用者一覧

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
PARK Eerang 韓国	テーレン テイモ 金沢大学・准教授	観光学関連	再生ツーリズム:能登における食から災害復興への道	2025/11/17~2025/12/14 (28日間)
STORZ Cornelia ドイツ	青島 矢一 一橋大学・教授	経営学関連	戦略変化とグリーンイノベーション	2025/10/06~2025/11/09 (35日間)
KANERO Junko 日本	浅野 倫子 東京大学・准教授	実験心理学関連	文化と加齢の記憶への影響:東洋 vs. 西洋を超えて	2025/10/01~2025/11/29 (60日間)
LEE Lynn 米国	市原 麻衣子 一橋大学・教授	国際関係論関連	トランプ時代の民主化支援 一部分的成功要因と新しい戦略分析	2025/10/01~2025/11/29 (60日間)
BARONE Pascal フランス	渡邊 克巳 早稲田大学・教授	認知科学関連	顔の階層的分類に関する研究	2026/01/31~2026/03/31 (60日間)
WALLIN Gabriel Alexander Eduardo スウェーデン	岡田 謙介 東京大学・准教授	教育心理学関連	回答バイアスに頑健な大規模オンライン心理測定のための潜在変数モデルの開発	2026/03/17~2026/04/30 (45日間)
NECKEL Sighard Joachim ドイツ	HOMMERICH CAROLA 上智大学・教授	社会学関連	日本における気候変動とそれに伴う感情	2025/10/01~2025/11/29 (60日間)
ZELENYUK Valentin オーストラリア	溝渕 英之 同志社大学・教授	経済政策関連	医療機関の生産性分析:フロンティア分析に基づく国際比較	2026/01/12~2026/02/27 (47日間)
MATSUDA Kei 日本	岡野 靖子 神戸大学・講師	日本語教育関連	第二言語学習者のライティング・プロセスにおける認知的エンゲージメント	2025/12/03~2026/01/31 (60日間)
IRWIN Rita Louise カナダ	笠原 広一 東京学芸大学・准教授	教科教育学および初等中等教育学関連	アートグラフィーによる美術科教育の探究実践に向けた教員研修開発	2025/10/23~2025/11/13 (22日間)